

教 科	科 目	単 位 数	小学科・学年
理 科	化 学 基 礎	2 単 位	全科・2年
教科書	高校化学基礎（実教出版）		
学習目標	物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。		

評 価 の 規 準 ・ 観 点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	観察、実験などを行い、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、実験データの分析・解釈、報告書の作成や発表などの探究の方法を身に付けたり、科学的に探究したり、表現している。	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査、小テスト、単元テスト ・プリント、ノート、レポート ・観察・実験への取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査、小テスト、単元テスト ・プリント、ノート、レポート ・観察・実験への取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・補助教材 ・自己評価、振り返り
評価の方法	授業における関心、態度、意欲、出席状況、実験・観察への取組、課題の提出、レポート、小テスト、単元テスト、定期考査などを上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学 習 の 内 容 (特色を含む)			
月		月	
4	序章 化学と人間生活 1章 物質の構成 1節 物質の探究 1 純物質と混合物	10	3章 物質の変化 1節 物質と化学反応式 1 原子量・分子量・式量 2 物質質量 3 濃度 4 化学変化と化学反応式 5 化学反応式と量的関係①
5	2 混合物の分離① 3 混合物の分離② 4 単体と元素 5 元素の確認	11	6 化学反応式と量的関係② 2節 酸と塩基 1 酸と塩基
6	6 状態変化と熱運動 2節 物質の構成粒子 1 原子 2 電子配置とイオン 3 周期表 第1期考査		2 酸・塩基の価数と強弱 3 水素イオン濃度とpH① 4 水素イオン濃度とpH② 5 中和反応の量的関係 6 中和滴定 7 塩
7	2章 物質と化学結合 1節 イオン結合 1 イオン結合 2 イオン結晶 2節 共有結合	12	3節 酸化還元反応 1 酸化と還元 2 酸化数と酸化剤・還元剤 3 酸化剤と還元剤の反応 4 酸化還元反応の量的関係 5 金属のイオン化傾向 6 電池 7 酸化還元反応と金属の精錬
9	1 分子と共有結合 2 分子の電子式と構造式 3 分子の極性 4 分子間力と分子結晶 5 高分子化合物と分子の利用 6 共有結合の結晶 3節 金属結合 1 金属結合と金属 2 金属の利用	1	
		2	
			第3期考査
		3	終章 化学が拓く世界

担当者からのメッセージ及び特色

- ・自然科学の一分野である「化学」がどのような特徴をもち、日々の生活でどのように利用されているかを学びましょう。
- ・具体的には身の回りにある物質の性質や構造などの特徴を理解し、物質の変化の種類や特徴について学習します。
- ・実験や観察を通して化学についてより理解を深め、さらに授業で学んだことを日々の生活と関連付けてください。
- ・学習面では授業をしっかりと受け、課題などには真面目に取り組みましょう。また、小テストや単元テストもおろそかにしてはいけません。